

妹 きょうだい 姉 弟  
どうな てんの 堂奈 天之  
さん くん

# アヒルのアヒル

勤行編 19

## 宝口ほうこう



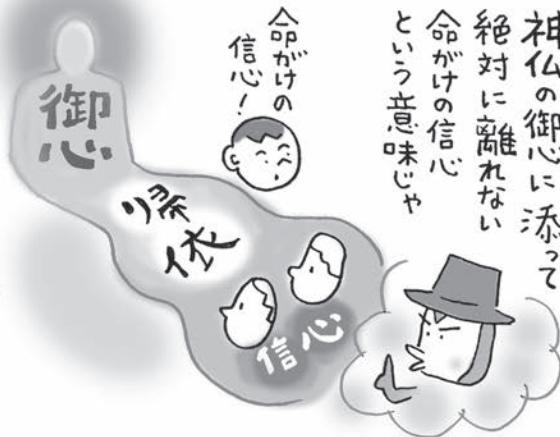
# 帰依

「**帰依**」とは  
神仏の御心に添って  
絶対に離れない  
命がけの信心

という意味じゃ



その通り





このように

「一人歩きができる人」

となつてきますと  
お誓いすることが

「南無解脱金剛」  
なのじや

南無解脱金剛

南無解脱金剛

「ボクも  
一人歩きが  
できる人」  
なれるかな…



月勝てなかつた  
けどみんな  
がんばったし  
練習したことは  
できだよ

あら、前向きね  
真剣にお唱え、おちい  
できたよ



翌日

勝てなかつた  
けどみんな  
がんばったし  
練習したことは  
できだよ

あら、前向きね  
真剣にお唱え、おちい  
できたよ



真剣にお唱えし  
お誓いすれば  
金剛さまは必ず  
ふさわしく導いて  
くださる

あとはおまかせじや  
うござば

勤行の心で生きる



どうなつ



これは決して、困った時の神頼みではありません。  
精一杯に自分をお使いいただけるようにな  
ら、自らの心を整えることであつて、自らを賣び勉  
励することです。「どうぞふさわしくお使いく  
ださいませ」という【おまかせ】の心です。  
不思議なことにお頼みの気持ちで宝号を唱  
えても落ち看けるものではありません。どうし  
ても欲得からくる不安が生まれるからです。  
それに対して、【おまかせ】の心は、結果を  
越えて最善をつくし、金剛さまの御心に合わせ  
ることですから、そこには余計な感情は入りま  
せん。次第に心が落ち着いていき、心の底から  
力が湧き上がります。

常口頃、宝号を念唱させていただき、いつで  
も冷静に、事に臨めるようになりたしましょ。

宝号「南無解脱金剛」は私たち会員と金剛さまを結びつける特別な言葉です。いざという時は心から唱えることです。

## 宝号念唱の有り難さ